

特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和2年度版

区 分	各 教 科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



2 本校の取組

大樹寺小学校では、月・火・水・金曜日の13時35分から13時45分の10分間、（木曜日のみ13時20分から13時30分）を「DJタイム」として英語活動の時間としています。

それぞれの学年の発達段階に合わせたDVDを視聴しながら、英語で挨拶をしたり身近な会話を聞いて話したりする活動を行っています。リズムに合わせて発音したりジェスチャーをしながら歌ったり楽しく活動しています。また、視聴後には、担任

が、キーセンテンスに関するクイズをしたり質問を受けたりする姿も見られました。

3 成果

1年生から4年生の児童に「英語活動は楽しいですか。」という質問をすると、「とても楽しい」、「楽しい」と回答した児童は、全体の86%でした。理由としては、「英語の歌が楽しい」「英語に合わせてジェスチャーをするのが楽しい」という答えが多かったです。また、「DVDの話は分かりやすいですか。」という質問に、「とても分かりやすい」、「分かりやすい」と回答した児童は、全体の85%でした。理由としては「学校の場面が出てくるから分かりやすい」「文字やジェスチャーがあるから分かりやすい」という答えが多かったです。

保護者からは、「家で英語の歌を歌っている。」「DVDで学習した単語を家でも発音している。」「低学年から英語に触れられるのはよい。」などの肯定的な声が聞かれる一方、「難しいと言っている。」という声もあります。

4 まとめ

アンケートや日々の様子から、児童はDVD視聴を通じて英語で話された内容を概ね理解し、楽しんで英語活動に親しむことができていることが分かります。また、保護者の声からも、低学年から英語に親しむことができていることへの高評価が得られています。今後は、さらに英語を理解するのが難しいと感じている児童への個別の支援が必要であると感じています。担任が、DVD視聴後にクイズやゲーム形式を取り入れて、子供たちが楽しんで理解を深められるような工夫をしながら、英語に親しめるようにしていきたいと思います。そして、高学年の外国語科の学習へ無理なくつなげていけるように日々の10分間の英語活動の時間を大切にしていきたいと思います。